

「30代からの彼女の作り方」
出会いもなければうまくしゃべれもしない・・・というかたへ

「30代からの 彼女の作り方」

出会いもなければ
うまくしゃべれもしない・・・
というかたへ

佐藤 誠

「30代からの彼女の作り方」
出会いもなければうまくしゃべれもしない・・・というかたへ

●著作権に関する事項

本 e-Book「30代からの彼女の作り方」出会いもなければうまくしゃべれもしない・・・というかたへ

は、著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意頂きご利用下さい。

- ・本e-Bookの著作権は著者に属します。
- ・著作権者の許可なく、本e-Bookの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・本e-Bookの(データ)開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・本e-Bookに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・本e-Bookの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・販売者等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・本e-Bookを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・販売者等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

(本e-Bookは、以下「30代からの彼女の作り方」または本書と表現します)

「30代からの彼女の作り方」

目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P04
彼女作りはあなたの積極性から	P05
出会いの考え方・・・・・・・・・・・・・・・・	P07
30代の出会いの設定・・・・・・・・	P10
出会いストーリー・・・・・・・・	P13
リードしてあげる、エスコートする	P18
女性に対する自分の感覚、価値観を捨てる	P21
お店に入ったらマメになる	P22
恋人への4つの布石	P24
話しのネタ	P26
彼氏がないか確かめる	P29
メールアドレスを聞く	P31
メールの続き	P34
メールを終わらせる	P36
デートにこぎつけたら	P37
悩み、思いを共有する	P40
恋人になるための、ギャップの演出	P42
ギャップを演出し、しかも女性と2人きりでも絶対に失敗しない場所	P44
もし、あなたがギャップを自力で手に入れる自信がないなら	P49

■はじめに

初めまして。

佐藤と申します。

「30代からの彼女の作り方」をダウンロードいただき、ありがとうございます。

本書は、「30代で彼女ができない・・・」とか、

「本当の恋人を作りたい、でも出会いがない・・・出会ったとしても、どんなことを話せばいいんだろう？」とか、

「だいたい、いろんな恋愛術とかあるけど、周りになんだかんだ女がいるのが前提じゃないか・・・それがないんだってのに」とか、

「俺の周りには、そういう女がいないんだよ・・・仕事場の女にいきなり手を出せとでもいうのか？無理だろう普通？大体好きでもないのに」とか・・・

そんな人のために、ごく当たり前の経験しかない私が、それでも女性と出会い、結婚して子供をもうけることが出来た経験の中から、コシだけは知って、そして行動すれば必ず出会えてうまく行った経験をまとめたものです。

必ず参考になると思いますので、じっくり読んでくださいね。

■恋人づくりはあなたの積極性から

さて、題名を「30代からの彼女の作り方」としましたが、
あなたは今いくつでしょうか？

私としては、もっとも寂しいケース、

「30代も後半にさしかかったけども、実は彼女いない暦30年以上だ・・・」
というかたでも大丈夫なように書いているつもりです。

つまり、別に女性と仕事などで話をするのはなんでもないけど、実際のところ
彼女はいない・・・

恋人が欲しいけど、うまく出会いもないし・・・実際そんな風になったとき、
何を話していいかわからない・・・

というかたです。

もしあなたが学生さんでしたら、それなりに周りに女の子はいるでしょうし、
街でナンパすることもその気になればできるんです。

お金はなくても時間はありますしね。

ですからバイトして資金調達して、気合入れてナンパすることは可能なんです。

でも、30代というのは、仕事は中堅どころになってきた、だから会社帰りに
ナンパなんてする余裕ないし、合コンもめったにない、あーあ・・・

そんな感じのかたが多いんです。

それでどうやって？

そこを何とかしてあげたいと思うんです。

しかし、そんな30代のあなたにまず知って欲しいのは、やっぱりナンパのテクニックなんです。

まあ、テクというよりプロセス・手順なのですが。

なぜか。

出会いは積極的に作るしかないことはわかると思います。

それは一言で言えば、ナンパに違いありません。

そして、ナンパで彼女を作ることができる男は、やはり女性に対する接し方のセオリーを知っています。

そのセオリーを知っているのと知らないのでは、全く違います。

できるできない、するしないは別として、知らないのは致命的です。

ですので、まずはナンパのテクニックから入っていきます。

もちろん、30代からの恋人作りですから、読めばわかりますが、実にまっとうな方法です。

「結局ナンパするのか・・・無理だよ」

とかめげずに、まあ読んでみてください。できますから。

■出会いの考え方

出会い＝ナンパは、「下心」だけでは失敗します。

例えば目的として、ヤルということでは失敗します。

お互いに出会って楽しかった、いい人とめぐり合ったと思えるような気持ちを持つことです。

そんな「出会い」として考えることです。

「遊び」ではなく「大切な出会い」を探す・・・と考えてください。

あなたは今、こんな感じではないですか？

- ・彼女いないといいつつ、積極的に探してもいない。
- ・結婚相談所に登録してもいない
- ・とって、奇跡的な出会いに期待もしていない。
- ・微妙にあきらめ系

恋人をつくるために何か行動していますか？

と問われたら、特に何もしていない・・・

そうではないですか？

30代に入って恋人がいないと、いつの間にか心が硬直しています。

忙しい、自分の趣味に没頭、女性との会話も少ない・・・

気づかないうちに、とてもとっつきにくくなっています。

そして、臆病になっているのです。

コシだけは言えます。全ては行動から始まります。

待っていても何も変わりません。

いい「出会いに」出会うんだ！くらいに考えて、今日から積極的に行動することです。

コシだけは、本当にお願ひしますね。

日々の会話からそのようにしてください。

仕事場での女性との会話も、変えてください。

「いや、別に普通に話してるよ」

と思ったあなた。

そこを変えてください。

「いや、十分普通に、明るく会話してるよ」

と思ったあなた。むしろそうじゃなきゃ困ります。でもちがうんです。

変えて欲しいのは、

「感謝の気持ちの表現をもっと大きく」

です。

「おはよう」も「ありがとう」も、「これ頼むね」も、「助かるよ」も。

そして普段の会話も、感謝しながら、今までの10倍くらいの表現をしてください。

そのくらいの気持ちでやれば、見た目は5倍くらいの表現アップです。

「30代からの彼女の作り方」
出会いもなければうまくしゃべれもしない・・・というかたへ

まずそれを続けることで、あなたの気持ちを女性に伝えるトレーニングになります。

そして、あなたの気持ちもより柔軟に、素直になって、心と行動が一致してきます。

(副産物として、仕事の成果につながったりもしますが、ここでは割愛)

そして、「いい出会いをするんだ!」と毎朝、鏡に映った自分に向かって言ってください。

ここが重要です。

そうじゃないと、いざ出会ったとき、心は思うように開いてくれません。

自分の心が開かないと、相手の心も開きません。

そこまでできてきたと思ったら、行動開始です。

■30代の出会いの設定

さて、ナンパです。

30代からのナンパ。あなたはどうお感じですか？

今まで、ナンパしたことありますか？

「学生のころバンバンしてた」という人はそんなにいません。

まして、30代の今、1人でいきなりできるわけない・・・

それが普通です。

- ・1人では抵抗がある、
- ・最初の声かけをどうするの？

この2つが最大の障壁です。

でも、難しく考えることはありません。

女性の側にも出会いがないと感じている人はたくさんいるんです。

それも、半数以上が、こんな理由です。

「私、カワイくないから」

あなた、「そんなことはない」と思うでしょう？でもそうなんです。

そして、こちらが態度や身だしなみをきちんとしていれば、女性は結構付き合

ってくれるものなんです。

1回やれば、ぐっとハードルは下がります。
しかも、これから書くストーリーなら大丈夫。

でもその前に、大事なことがあります。

●あなたのキャラ設定

実は最初に決めておくことで、大切なのがコレです。

あなたはこんな男です。

- ・いまはフリー
- ・彼女いない暦1年前後（別に3年でもいいのですが）
- ・惚れたら一途

こういう設定をしておいてください。

実際そのまんまというのならそれはそれでOK。

でも、そうでないならこの設定にあわせてください。

必要になったら小出しにしますので、事前準備ということです。

今あなたがフリーであることは事実でしょうが、とにかく付き合うのに障害はないとわからせる必要があります。

彼女いない暦1年というのは、ちゃんと女性と付き合った経験があるというこ

とを言いたいわけです。

彼女いない暦30年などといってしまうと、キモイモテナイ男が遊びでナンパしてるということになって、NGです。

なおかつ、1年前後ということは、前の彼女とは、もう完全に縁が切れてるだろうと思ってもらえるということです。

3年でも同じです。ここ3年は仕事に集中してたとかいろいろ付け加えてもいいですね。あくまでも3つ目の項目への布石の効果として。

(ちなみに5年、10年ではカビが生えた感じでコレもだめです)

惚れたら一途というのは、もちろんよく言われる鉄則のようなものです。

女性は独占欲も母性愛もあり、感情の生き物ですから、自分をとことん好きな男を好きになる傾向といたしますか、習性があるので、ここは大事。

この3つの設定は、のちのち、コレという女性をぐいぐいあなたの虜にするためにも必要な設定です。

この設定をよく飲み込んで、自信を持ってナンパに出かけましょう。

■出会いストーリー

- ・ 言い訳するネタを与えて誘う

ナンパを狙ってナンパすると、たいがいの女性は逃げます。
しかも、相手が一人であればなおさらです。

よくある「ナンパ成功術」は、ここでめげない、次から次へ声をかける・・・
と言ってますが、それは学生ならできるでしょう。もしくは、相当メンタル的
にタフな男ですかね・・・

30代になって、いい大人ができることではありません。

めげないことは重要ですが、ヘタすると同じ会社の間人、お得意先の人に目
撃されかねません。

ですので、そういう手法はNGです。

30代の男としてごく自然なシチュエーションを、これまた女性にも自然なシ
チュエーションにマッチさせます。

それは、

「アフターファイブの2人連れ以上の男が、2人連れ以上の女性を飲みを誘う」

コレに尽きます。

そうです。あなた1人でナンパしても、正直無理です。
でも、別にあなたが悪いんじゃないありません。みんなそうです。

大体、1人で歩いている女性に三十路の男が話しかけたって、相手にされません。それが普通です。

1人で歩いてる女性は、用事がある、彼氏と待ち合わせ、友達と待ち合わせ、早く帰りたい、などなど・・・。

全く用事がなくて、暇で、話しかけられたらとりあえず付き合ってくれる・・・んなわけないですよ。

そんな娘がいたら、まちがいなく風俗の娘ですね、仕事熱心な。

そこで、あなたの同僚や友人に、サクラになってもらうんです。
正直に話してください。

「いや、ちょっと積極的に彼女作りのきっかけが欲しくてさ。たのむわ」
そうすれば、のってくれるはずですよ。

で、けっこうあなたを立ててくれますよ。
もっとも、それも抑え気味じゃないとまずいですけども。

「30代からの彼女の作り方」
出会いもなければうまくしゃべれもしない・・・というかたへ

アフターファイブの駅前や飲み屋街には、2人連れの女性がどこで飲もうか、どの店にしようかとあからさまにわかる雰囲気です。

あなたも2人連れ以上のグループを作って、「どうせ飲むなら女の子誘おうよ」というノリで話しかけるようにすれば、最も抵抗なくきっかけがつかめます。

2対2か、3対3がベストです。

あなた自身が誘えなくてもいいんです。連れにする男性に頼ってもOKです。あなたよりも話しかけるのがうまい人、できれば既婚で子供もいる方がベストです。

それ自体が場を和ませる話題にもなりますし、警戒心もぐっと下がります。

そして、誘いに乗る言い訳を作っていることに注目してください。

「どうせ食事して、ちょっと飲んでカラオケでも、と思っていたんだから、感じ悪い人たちじゃないし、妻帯者もいるみたいだし、楽しそうだし、まあいいか」

そんな気持ちにさせることです。

それだけに、最低限きちんとした印象は与えるように、服装や笑顔などに気をつけてください。

これは、最初の「女性への感謝を10倍に」の練習でできているはず。

基本的に、目的を持って歩いている女性は、姿勢も歩調も引き締まっています。

それに比べて、店も決まっていない、でも食事の店を探している女性は、歩くのも遅く、また飲食店のテナントビルの案内看板の前でメニューなど見ながら話をしています。

少し観察していればすぐに区別がつきます。

さて、彼女たちからしてみれば、いきなり声をかけられるわけですから、最初の一言で驚かせない工夫をしなくてははいけません。

まず、できるだけ事前に視界に入っておくことです。一回ぐらい目が会うくらいがいいです。同じ店に行こうとしているような雰囲気です。

そして、自然で普通の口調で声をかけます。

「こんばんは！ここで食事するの？僕らもそうしようと思ってるんだけど、良かったら一緒にどうですか？」

たいがいは「えーっ」という感じで女性同士顔を見合わせたりしますが、あまり多くを語らない方が効果があります。

「僕らこの近くで働いてるんで。大丈夫ですよ。こいつ妻帯者だし門限あるんで」

くらいの安心感を与えるセリフを付け加えるくらいでOK。

なかなか結論が出ないで迷っているようなら脈ありですから、それを感じたら、ちょっと押しましょう。

「あっ、それと、僕らから誘ったんだから、おごりますから」

全額おごることはないですよ。「会費制で」と言って、7・3くらいで。

ナンパは親しくなることが目的です。「大切な出会い」を忘れないように。
友達口調で親しみを込めて接しましょう。

あまり丁寧すぎると、逆に気持ち悪がられます。

でも、グループならそんな感じの人が混ざっていても逆にいじられ役になってもらえるのですが。

ただし、あなたが丁寧すぎるんじゃだめですよ。

快活な感じで友達口調、これがポイントです。

「好感度」を意識してください。そしてそれを持続する持久力です。

■リードしてあげる、エスコートする

一声かけたあとのトークは、「行きましょう」と、促す言葉だけにすること。
否定形、Yes or No の形はNGです。

「どうですか？」とか「だめですか？」はNG。

答えを選ばせない、NGならNGと自分から言わない限りOKという考え方で
す。プラス思考で行きましょう。

「一緒しましょう」とお願いするセリフも場合によってアリです。

このあと、お店に入るまでに少し歩くことになると思います。

そのときは、リードして歩くこと。

といっても、先頭きって歩くということじゃなくて、並んで歩くけどエスコートする感覚ということです。

まず女性は、大切に扱われているということを感じます。

それが好感度アップの前提。

その間に、女性にこちらを観察させるわけです。

警戒心がゼロになってるわけではありませんから、隙を見せつつ観察してもらって、好感度を上げるんです。

当然、見てもらうのはあなたの装い。身だしなみです。

清潔感。とにかくコレですね。

「30代からの彼女の作り方」
出会いもなければうまくしゃべれもしない・・・というかたへ

具体的には、目鼻口。眉毛や鼻毛、ひげ、歯。そして髪型。

別にイケメンじゃなくてもいいんです。

歯並び悪くても大丈夫。

要するに、それぞれ清潔感があるかということです。

流行は関係ないです。むしろ、ビジネスマンなほうがいいです。

それから爪。爪は短く。小指の爪だけ伸ばしてるとかだめです。

爪垢はもってのほか。

そしてファッション。なにもチョイワルとか意識しなくてもいいです。

30代らしいスッキリしたスーツ。

これですね。

よくわからないなら、パーフェクトスーツファクトリーあたりで、

「地味目でスッキリしたビジネススーツに季節感のあるネクタイ式」
などと言って、コーディネートしてもらうことです。

ワイシャツは白、薄いブルー、薄いピンクあたりの無地が無難です。

アクセサリーはしないほうが無難ですね。

特にネックレス。まあ、脱がない限り見えないですけど、見えないからとネックレスしてるようだと、他の部分に出ます。

妙なリングしてるとかですね。

あとは、手首のパワーストーンブレス。これも好みがかかりますから。

女性は、そのあたりを実に良く見てます。

いいアクセならいいアクセなりに、妙なアクセならそれなりに。
あなたをマイナス評価する癖があります。
マイナスですよ、マイナス。

のっけからマイナスになりたくなければ、はずしてください。

ただ、時計はちょっといいものが望ましいですね。
といっても、ロレックスとか高価なものわざわざ買わなくてもいいです。
もともと持ってるならいいですが、無理したらイヤミになります。

国産の高級ライン。それほど高くない機械式のアンティークとか。
もしあなたなりに良い時計をお持ちなら、それでいいとは思いますが。
ただしGショックみたいなデジタル物はNGです。

大人なんですから。

それ以外はアクセサリー無しでOK。

■女性に対する自分の先入観、価値観を捨てる

例えば、あの娘は無理っぽいとか、ガードが固そうなどと、声をかける前から諦めるのはだめです。

女性は食事から入ればストライクゾーンは広いです。

いや、もともと女性はストライクゾーンは広いです。

ですので、そのあたりは無視です。

あなたが「うまく行けばいいな」と思う女性には必ずアタックです。

ただし、相手の感覚を大事にすることです。

相手の感覚、考え方ですね。

絶対だめな女性はだめといいます。

あるいは、何時までとか、そういったルールはちゃんと聞いてあげて、それに従うようにすることです。

先に聞いてあげることで、これまた女性にとって言い訳が成り立ちます。

■お店に入ったらマメになる

さて、お店に入ったら、合コンのノリになりますね。

ですが、大事なものは

- ・自分より相手に楽しんでもらう。
- ・相手を知ろうと努力する。
- ・表情、言葉、しぐさ、よく見てほめる

こうしたことがポイントになります。

マメになってください。

誘ったのはあなたです。

誘ったあなたが、女性たちを楽しませてあげる気持ちと行動をとらないといけません。

女性は感情優先で、「好き嫌い」「感じがいい、悪い」「楽しいつまんない」という判断ですから、ここはがんばることです。

マメさの最大ポイントは、本書の冒頭に書いたトレーニングを生かすことです。

「感謝の気持ちの表現をもっと大きく」。「おはよう」も「ありがとう」も、「助かるよ」も「これ頼むね」も。今までの10倍くらいの表現をする。

そのくらいの気持ちでやれば、見た目は5倍くらいの表現アップ。

つまり女性の話はこの気持ちで反応する。

「30代からの彼女の作り方」
出会いもなければうまくしゃべれもしない・・・というかたへ

相手の話の喜怒哀楽に合わせて、その数倍のテンションで「笑う」「怒る」「驚く」「悲しむ」「楽しむ」という反応をするということです。

コレで彼女を気持ちよくさせてあげられます。

そうすることによって、あなたの好感度は更にはね上がります。

■恋人への4つの布石

ところで、誘ったのはこちらですからそういう意味でマメになるわけですが、当然マメなだけでは足りません。

今後、恋人に発展するためには、あと4つは最低限必要な布石があります。

1つ目は、あだ名をつける。もちろん最初はちゃんと自己紹介をして、〇〇さんと呼ぶでしょうけど、だんだんうち溶け合ってきたら、

「あだ名はなんて呼ばれてるの？」と聞きましょう。

あだ名がないなら、「じゃあ・・・□□ちゃん！」と、あだ名をつけてしまうことです。

もちろん、悪い気はしないいいあだ名じゃないとだめです。

それからは、あだ名で呼ぶようにしましょう。

あだ名がうまく付けられないなら、名前に「ちゃん」をつけて。

2つ目は、媚びたりせずに堂々としていることです。これは良くあることですが、どうでもいい女にはモテる、好感をもたれるという傾向。

これは、ある気持ちのバランスの問題で非常に重要なんですけど、長くなるので割愛します。

要はマメにはするけど、別に媚びてない、「単に楽しく飲みたいだけだから誘ったまでさ」というくらいの気持ちを持ってということです。

3つ目は、後述しますが、あなたの目当ての女性がトークの中でフリーであるとわかったら、すかさず

「えーっ、もったいないなあ、ボクだったら、□□ちゃんほっとかないのに。ぼく彼女いない暦1年だし」と、必ず打ち込むこと。

ただし、さらっと言って、引っ張らないことです。

フリーだと知ってもらうだけです。

まあ、むこうが食いついてきたら、例のキャラ設定通りのお話しをすればいいんですが。

4つ目は、今後恋人に発展するための、「ギャップの演出の準備」です。

ギャップについては、本書の最後の方で書きますね。

■話しのネタ

何を話せばいいか？

話すことは無限にあるのですが、まずは無難なところから。

お互いアフターファイブでしょうから、自己紹介も兼ねて話していきます。

「どんな仕事してるんですか？」

「すごいですね」

「大変だ」

「それウケル」

こんな感じで楽しくお話ししてください。

自分のことは聞かれたら話す程度でいいです。

気が緩むとだんだん自分のことも話しがちになりますから、聞かれたら話す。

「よくこの辺で飲むんですか？」

もいいですね、2次会のお店、次に誘うときのお店の参考にもなります。

そして、やがて女性の好きな分野の話をしていきましょう。まずはその女性が何に興味があるのかをリサーチする意味もこめます。

その時は身につけているアクセサリやバック、香水などもチェックです。

「ステキなアクセサリ、どこの？」

「なんかいい香りがするけど・・・」

などです。

ただし、ピンポイントでほめることを重視。

なんでもただほめているばかりでは、イヤミです。

女性は、時間とお金をかけて、努力して仕上げている部分が必ずあります。

ポイントはヘアスタイル、ファッション、小物、爪ですね。

そうしたことがイマイチわからなくてもいいんです。

「ボクは女性のファッションには詳しくないからあれなんだけど、そのヘアスタイルって、なんだかステキだよな、普通と違うのかな・・・？」
と聞いてみればOKです。

良くぞ聞いてくれました！と、教えてくれればそれでほめたことになります。
あとはその話を聞いて、「ああ、それでか！似合うね！」とどんどん話させることです。

さて、ボディランゲージにも気を使って。

よくあるのが「寒い」。

腕を擦ったりしていたら「寒くない？エアコン調節しようか」など。

「そこ狭くない？」など、自分に気を遣ってくれることをアピール。
絶対に悪い気はしません。

話のネタは、聞き役に回ること自然に出てきます。

ポイントは3つ。

「30代からの彼女の作り方」
出会いもなければうまくしゃべれもしない・・・というかたへ

- ・聞いた話しに対して、常にほめること。いい気分させてあげることです。
- ・そして、共感する。女性の会話に相槌を打ちまくり、センスがいいねとか、それスゴイねとか、えらいねとかほめてあげましょう。

女性は共感されることが大好きです。

自己主張を抑えて聞き上手に徹する、これで気が合うと思われれます。

- ・ストレスを発散させる。

あなたもそうだと思いますが、仕事帰りに女性同士で飲むのは、ストレス発散の意味あいも大きいです。

上司のことや、同僚のこと、いろいろあるでしょう。

それを聞いてあげて、大きく共感する。そんな中で仕事をがんばる彼女をほめる。これだけでもストレスはかなり解消できます。

彼女の職場と関係のないあなたには、かなり素の状態の仕事のストレスを語るかもしれません。それは最も効果があります。

素顔が垣間見れる。そしてそれを肯定してあげる。

ここにもっていけると、次につなげるのは簡単です。

■彼氏がいないか確かめる

恋人探しをするあなたからすれば、すでに彼氏がいるかどうかを確かめるのは重要なことですよね。

しかし、いきなり「彼氏いるの？」と聞くのは下心丸見えです。

「ほらきた！」です。

じゃあどうすれば？

彼氏がいる前提で、間接的な質問で状況を推測することです。

「休みは土日？」

「お休みの日は何してるの？」

これだけでいろいろわかります。

「友達とショッピングとか・・・」

「友達とご飯とか・・・」

女友達の可能性高いですね。

「ドライブ」とか遠方に出かけるような話だと、彼氏の車で出かけている可能性もあります。

「へえ、いいなあ。彼氏の車で？」などとさらっと確かめてみてもいいでしょう。

でも、間接質問にはまだネタがあります。

土日休みではなく、例えば平日休みで、上のような返事がないようなら、
「えっ、じゃあ、彼氏と休み合わないんじゃない？大変だね」

毎日帰りが遅いようなら、
「あれっ、じゃあ、今日なんか彼氏と会うチャンスだったんじゃない」
と試してみるのも手です。

「洗濯してDVDとか・・・」
という感じなら、彼氏もいなくて暇な感じですね。
これはチャンスかも。
でも、
「そうなんだ。家族の分も洗濯してあげてるの？」
とついでに聞ければ、
「ううん、1人暮らしだから・・・」
と返事が返ってきて、さりげなく暮らしぶりもわかります。

そうした話の中で、
「いや彼氏いないし・・・」
となれば、前述の「彼女いない暦1年・・・」の話を打ち込むわけです。

もし1人暮らしで彼氏もいなければ、当然誘いやすいですよ。

ただし、深追いは禁物。見透かされますよ。

■メールアドレスを聞く

ここまで書いたように、

「大切な出会い」を求めて、女性を誘い、楽しくコミュニケーションしながら女性を観察できたなら、あなたはお付き合いしてみたい女性かどうかも見えてくると思います。

当然ですが、いきなりワンアンドオンリーの女性を求め続けてはだめです。

まずはガールフレンドという気持ちで、ルックスもまあまあ、感じがいい女性だから、デートしてもいいかなと思えば、どんどんつながりは作るべきです。

ヘタにナンパがうまく行くと、「もっといい女はいないか」「顔がだめ」などと思ってしまうのが「出会えない」男のパターンです。

そうしていろいろなつながりを持つうちに、やがて「恋人」は現れるものです。もしかしたら、最初のナンパでの出会いに戻ってくるかもしれません。

そのつながりの最初の一步が、携帯のメールアドレスです。

いよいよ終盤になったら、メールアドレスを聞いてみる流れです。

ここまでで、結構紳士的で、気さくで、気を遣ってくれた。

いろいろ話を聞いてくれて、ほめてもくれた。

ここまでくればメールアドレスを教えないうことはまずありません。

もちろん、聞き方にもよりますけども。

よく考えてやらないと、

「アドレス交換しようよ」とストレートに言うしかなくなります。

(これでうまく行く場合も多いですが、よく感触を確かめてからです)

で、相手がちょっとためらうと、

「いいじゃん。教えてよ！」

と強引トークになって引かれてしまう・・・。

これは最悪なパターンですが、ヒネリが足りないと、こうするほかないですよ
ね。

こういうときは、相手にそれ以上のメリットがあるようにして、メールアドレスを知らせることはメリットのための手段に過ぎないと思わせればいいわけです。

この組み立ては、いろんなケースで役立ちます。

「あなたがほしいものは、彼女が喜ぶものためのステップにしてしまう」

で、ここはミクシィを絡めます。

ミクシィに招待する、またはミクシィの話をする事で、メールアドレスは相手にとっては教えた方が楽しそうということになります。

「ミクシィ知ってる？あっやってないんだ。知ってるよね？多分友達とか見つかると思うし、結構楽しいから、招待状送ろうか？」

「連れの〇〇ちゃんはやってないの？」

これでミクシィの招待状をもらうために、アドレスを教えることの抵抗は消えます。

連れの女性のアドレスも取れるでしょう。(必要ないですけどね)

もしミクシィをすでにやってるなら、マイミクになってもらえばいいわけです。いつでもメッセを送れますから。

で、ここで大事なのは、アドレスを教えてもらったら、すぐその場で送ることです。

「ちょっと待って、今送るから」

簡単なメッセを送ります。

「たまたまの出会いなのに、こんなに楽しいなんて久しぶり。アリガトね」

そして、当然返事ももらいます。コレでノリがよければ、チョコチョコと飲んでるときもメールしたりするわけです。

コレがまた盛り上がるポイントですね。

■メールの続き

さて、うまく1次会の最中にメールがやり取りできれば、これで一安心です。

メール交換は、1つやり取りすると、しばらく連続することが多いですよ。
・・・わかりますよね？

ピンと来ない読者もいらっしゃるかもしれませんが、一応説明しますと、女性のメールは、ほとんど会話のような感じで、あーでもないこーでもないと感情のままに続くものです。

特に男性相手ですと。

男性が肯定肯定で返事していくと、どんどん続きます。

で、初めて出会ってメール交換できると、うまく行ってる場合は、飲み会が終わってもメールでチョコチョコやり取りが続くわけです。

そのまま2人だけで2次会へ・・・という可能性もあるわけです。

でも、「ギャップの演出準備」無しでの2人だけの2次会は、恋人への可能性をガクッと下げますから、最初は避けたほうがいいですけどね・・・

あなたが恋人作りを始めたばかりですと、女性と1対1の扱いも不慣れだと思うので。

「30代からの彼女の作り方」
出会いもなければうまくしゃべれもしない・・・というかたへ

無難にみんなでカラオケで2次会のほうがいいです。

もしこの流れでうまく行ったら、大至急「ギャップの演出の準備」に取りかか
らなくてはなりません。

■メールを終わらせる

流れの通りうまくメールもできて、まあ2次会なりいって、みんな解散になりました。

で、しばらくメールも続いたとします。

次のポイントは、このメールの流れをどうするのか？ということです。

やがてどこかでこのメールの流れは終わります。

それをどのように終わらせるか？

あなたは、次のようなメールを送るのが良いでしょう。

「また〇〇（さっきの店）行きたいね」

「どっか行きたいところある？」

「また〇〇ちゃんと飲みたいな」

で、約束を取り付けてしまうことです。

そして、あなたからメールを終わらせることです。

「じゃあ、また明日メールするね。おやすみなさい。」

こんなイメージです。

これは大事ですよ。女性に物足りなさ（もっとメールしたい→逢いたい）を感じさせる布石ですから。

■デートにこぎつけたら

もしあなたがデートに不慣れだとしても、大事なポイントは多くはありません。

とにかく、彼女が〇〇したいとか、食べたいとか見たいと言ったら、その希望を叶えてあげることです。

食事なら、「ああ、すごいおいしいとこ知ってるよ。いつ行こうか？」

映画なら、「ちょうど見たいと思ってたんだ。いつにする？」

ドライブなら、「ステキなところあるんだ。近くにおいしいお店もあるし。今度の日曜に行こうか」

即答で決めてしまいましょう。

そして、実は全く知らなくてもいいんです。そのあと調べれば。

下見するのが最良ですけどね。

よくここで出る悩みは、即答で約束とったものの、実際にどこに行くか？ということなんです。

確かに悩みどころですが、女性は話題性が高いのが大好きです。

ですので、

「彼女が友達に自慢できて、話題にしたくなる場所」

で決まりです。

ですから、

最近話題、人気、新しい。

コレをキーワードにして場所選びをすればまず間違いありません。

行ってみて、良くて悪くても話題性抜群ですから、

悪くても「行ってきたんだ」という自慢、良ければ最高に自慢してもらえます。

要は、場所そのものを心配するより、

- ・知らなくても即答で日時まで約束を取り付ける
- ・期待感を膨らませる。
- ・そのときできる最高のもてなしをする

ということに専念することです。

最高の・・・というと、料金的なことを考えがちですが、女性は必ずしもそれ
だけではありません。

もう一つ大事なのは、

- ・プラスアルファ、意外性のもてなし

です。

例えば、〇〇が食べたいから最高級の〇〇を食べに行った。

だけでは、意外性はないですね。けれど、

そのあと別のお店でスイーツを・・・

それが超おいしい、穴場だった・・・

など。

コレができると、多少ずっこけても一生懸命さが伝わって、彼女はうれしいものですよ。

女性は、感情の生き物なので、こんな工夫で大喜びしてくれます。

期待感、楽しさ、こうしたことを積み重ねていければ、いよいよ恋人に近づけます。

■悩み、思いを共有する

そうして2人きりでいろいろな経験を共有していただけても、心は接近していくものですが、より深い関係にあなたになりたいと思うのなら、この「共有」というのは大切です。

彼女が持っている悩み事、コンプレックスなど、ちょっとした会話の中で出てくることがあります。

それをあなたな聞き流してはいけません。

「そうか。僕も一緒に考えるよ」

「大変だったね、一緒にがんばろうよ」

あなたは30代。大人の経験も悩みも一通り経験しているはず。

そんなあなたが

「ボクもそうだったよ。相談に乗れると思う」

そうすることで、あなたにより心を開いてくれるようになります。

自分のことを認めて、励ましてくれる。頼りになるあの人・・・

恋人一歩手前です。

あなたが「好きだ、愛している」

という勇気さえあれば、もう・・・

しかし、ここまで来るためには・・・

いくつかのステップで最高の結果を出すために、

最後の一つをマスターしないとイケません。

それは・・・

「ギャップ」です。

(本書24ページの振り返り)

■恋人への4つの布石

今後、恋人に発展するためには、4つは最低限必要な布石があります。

1つ目は、あだ名をつける。

2つ目は、媚びたりせず堂々としていること。

3つ目は、あなたの目当ての女性がトークの中でフリーであるとわかったら、すかさず「えーっ、もったいないなあ、ボクだったら、□□ちゃんほっとかないのに。ぼく彼女いない暦1年だし」と、必ず打ち込むこと。

4つ目は、今後恋人に発展するための、「ギャップの演出の準備」。

ギャップ。あなたならどうしますか？

■恋人になるための、ギャップの演出

男女の区別なく、人間はギャップに魅かれます。

意外な一面を持っている人。一目置かれたり、魅力的に見えたりします。

小さな所では、例えば無骨な印象だけれど、笑顔がかわいいとか。

自然にそうしたギャップを持っている人は、場合によってはカリスマ性をも獲得します。

しかし、普通の私たちは、そんなギャップはなかなか持ち合わせていません。

しかも、自分自身にギャップを備えるなんて、30代の今からは無理ですね。
いや、20代ならOKか？そんなこともありません。

これはもって生まれたものですから。

といいますか、「効果的なギャップ」を持っている人はめったにいませんよ。

普段は無口だけど、趣味のアニメのことになると急に熱く語りだす・・・

そんなギャップ、見たくありませんし・・・(遠い目)

もし仮に効果のあるギャップを今から備えても、ただの演技です。深く付き合っていたらばれますし、疲れるだけです。

けれど、ギャップはやはり持っているべきです。

なぜなら、

ギャップを手に入れば、

初対面でいきなり二人きりになっても堂々としていられます。

あなた自身がまだ女性にビクビクものでも大丈夫です。

初対面の女性にも、自信を持って堂々としていられます。

それは、あなた自身の男を磨くことにもなります。

いい男になるためのです。

では、そんなギャップを手に入れるにはどうするか？

■ギャップを演出し、しかも女性と2人きりでも絶対に失敗しない場所

本書をここまで読まれているあなたは、確認するだけヤボかも知れませんが、
30代で、彼女はいない・・・

正直出会いが欲しいけど、このトシでイマイチ女性の扱いに自信がない・・・

私もそうでしたから、安心してください。

そんなあなたでも、ギャップ、自信は手に入れられますから。

根拠のないギャップ、根拠のない自信ということではありません。

根拠のない自信は、すぐメッキがはがれますし。

自信をつけるには、普通は場数を稼がないとだめですよ。

真剣に稼いだ場数は、たった一つでも大きく違いますから。

それがフラれた場数でもいいわけです。

しかし、場数で生まれる自信だけではだめです。

それは慣れてるだけってこともあります。

本当の自信は、男が磨かれないとできません。

あなたはちゃんとギャップを手に入れられます。

それも、女性から見てとてもミステリアスな・・・

そして、自信も手に入られます。

女性に対して心臓バクバクでも、自信が持てます。

やがて、大してバクバクしなくなります。

この絶対的自信はどうやって作るのか？

具体的には、女が踏み入ることのない聖域のようなものを持っていると、これは根拠のある絶対的な自信になります。

聖域を持っていないと、女性よりも精神的肉体的優位を維持する自信は、限りなく場数を稼ぐことでしか得られないでしょう。

30代なんです。確率は上げたいですね。

では、聖域はどこにある？

実は、30代ならではの聖域があります。

女が普通は行かない所です。

そして、行ってみたいと思っている場所。

しかも、男と女が付き合っていくとき、

それも、パーソナルになればなるほど

その効果が高まる場所。

それは実は、Bar（バー）なんです。

それも、本格的であればあるほど。

大きなホテルのバーではちょっと役不足です。

ちなみに、勘違いしないように申し上げますが、
カフェバーではありません。
ダイニングバーでもありません。

そんな、女性がよく行くような「バーっぽい店」ではありません。

カウンターでバーテンダーと正面切って相対するような小さな Bar です。
結構真剣勝負みたいな雰囲気があります。

飲みなれるとそのくらい真剣な雰囲気が生まれることもあるということです。
で、それが女性にとっては実は心地良い。

女性はそんな秘密の大人のバーには行ってみたいものなんです。
でもなかなか行けない。

そして、そんなバーで普通に飲める男は実は少ないです。
それも、バーテンダーが「お久しぶりです」なんていってくれるバーを持って

いる男は。

それだけで、

「えっ、この人は私の知らない横顔も持ってるんだ」

「この人はほんとはどんな人なんだろう？」

「この人のこともっと知りたい」

「ステキ（なお店→あなたがステキ）」

こんなふうになるんです。

実際そんなバーに連れて行くと、私の場合は全ての女性に一目置かれましたね。

（一目置かれても、違うところで失敗すればサヨウナラ・・・ですけどね）

あなたがもしこんなお店を一つ知っていたら、最高の武器になりますね。

バーに連れて行くだけで一目置かれて、

おしゃべりしなくても女性は楽しんでくれて、

見事に雰囲気を作れて、

何を話しても素敵な台詞に聞こえて、

女性は雰囲気に酔ってくれて、

あなただけを見つめて離さなくなり、

もし今夜落としたいなら自由自在。

バーはそんな聖域です。

もし万一、あなたが自他共に認めるブサメンだったとしても、です。
たとえそうでも、超カッコよく見えるものなんです。

是非、本格的なバーを開拓して、自信とギャップを手に入れてください。

そうすれば、「30代からの彼女の作り方」はきっと成功し、
幸運の女神と恋人が、あなたに微笑みかけるでしょう。

「30代からの彼女の作り方」はこれで終わりです。
ここまでお読みいただき、ありがとうございました。

でも・・・もし、

■もし、あなたがギャップを自力で手に入れる自信がないなら

でも、そんな聖域といえるバーも、これから見つけるとなると、手順を知らないとお金も時間も浪費するだけです。

肝臓にも悪いです。

でも、

もしあなたが全くバーのイロハを知らなくても、
こちらで聖域の作り方をご紹介します。

「酒の飲み方一つで女が惚れて男も磨ける方法」

<http://bartoonna.triplelife-as.com/>

この手順を知っていれば、
あなたがお酒を全く知らなくても、

いい Bar かを見分けられて、

バーテンダーには「いい客だ」と思わせ、

酒の種類を知らなくてもカッコよく見えて、

しかも失敗しない。

そして、最短距離で男を磨くことができ、

連れの女性に必ず喜ばれ、一目置かれる。

あなたが口下手でも女性は最高に楽しんでくれる。

そして彼女を惚れさせる・・・

そのために、こんな内容になっています。

バーに入るときどうやって入るか？

どうするとカッコよく見えるのか？

バーに慣れた雰囲気を出すには？

どこに座るか？

バーで飲む時の身体の動かし方は？

バーで飲む酒の頼み方

1杯目は？

2杯目は？

3杯目は？

普通何杯飲むものなのか？

どの酒をどの順番で飲むか？
1人で飲む時の話題は？
どのレシピを選ぶかを聞かれたら？
つまみはどうするか？
女性と Bar に入るときは？
女性はどこに座るべきか？
女性に奨める酒は？
女性に酒の事を聞かれたら？
女性に一目置かれる飲み方は？
女性にステキと思わせる動作は？
マティーニのオリーブはいつ食べる？
などなど・・・

これは、女性が Bar に入れない理由にほぼ一致します。

敷居が高いということですね。

この「酒の飲み方一つで女が惚れて男も磨ける方法」は、

- ・お酒が好きなあなたなら、いつでも実践できて楽しみながら男を磨けます。
- ・お酒を知らなくても、マニュアルどおりにすればカッコよく飲めて、自信がつきます。
- ・バーで大人の飲み方ができるあなたに、女性はミステリアスな魅力を感じます。

「30代からの彼女の作り方」
出会いもなければうまくしゃべれもしない・・・というかたへ

- ・ボトルやグラスの輝きの中で、落ち着いた二人だけの時間を演出することができます。
- ・あなたは魅力的なギャップを手に入れることができます。
- ・あなたが話すことを、女性は素直に受け止めるようになります。
- ・恋の言葉も、さらっとイヤミなく言えるようになります。
- ・そして・・・

でも、あなたは

「飲めなくはないけどアルコールはすぐ気分悪くなっちゃうんだ」
ということもあるかもしれません。

しかし、失礼ですがそれは

「普段飲んでる酒が悪い」

というケースが多いです。

ビールに焼酎のチャンポン、居酒屋のカクテルや水割りなど飲んでませんか？
もしそうなら、これも一種の食わず嫌いだといえるでしょう。

そんなあなたには、バーで飲む酒は、驚くほどの心地よさを与えてくれるでしょう。

「30代からの恋人づくり」に必須の、絶対的な自信と、女性を誘えば必ずあなたがミステリアスな魅力のある男に見えてしまうギャップ。

「30代からの彼女の作り方」
出会いもなければうまくしゃべれもしない・・・というかたへ

これを手に入れようと思ったら、

「酒の飲み方一つで女が惚れて男も磨ける方法」

<http://bartoonna.triplelife-as.com/>

が、絶対確実な近道です。

「30代からの彼女の作り方」これで本当のおしまいです。

最後までお読みいただき、本当にありがとうございました。

本書があなたの彼女作りに、また、もしかすると仕事に応用できますことを願っております。

佐藤 誠

ご質問はご遠慮なくメールいただければ幸いです。

info@bartoonna.triplelife-as.com